

講演会

『緩和ケアがあつて 助かった』

講師 **ひら かつ方 まこと 眞 氏**
(諏訪中央病院 緩和ケア科部長)

講師紹介



1990年山梨医科大学（現山梨大学医学部医学科）卒業後、武蔵野赤十字病院で総合臨床研修。北海道厚岸町立病院での地域医療実践、自治医科大学での血液内科研修を経たのち、1994年より諏訪中央病院勤務。1996年頃、在宅を中心に多くのがん患者を診療する。

1998年7月、同病院に緩和ケア病棟が開設されたこととともない、入院・在宅・外来緩和ケアを総合的に行う緩和ケア体制を確立。

2007年同病院緩和ケア科部長就任。

著書 「がんになっても、あわてない」（朝日新聞社）2005

【緩和ケア】患者と家族の苦痛を緩和し、生活の質（Quality of Life：QOL）の向上を目指して行われるケア

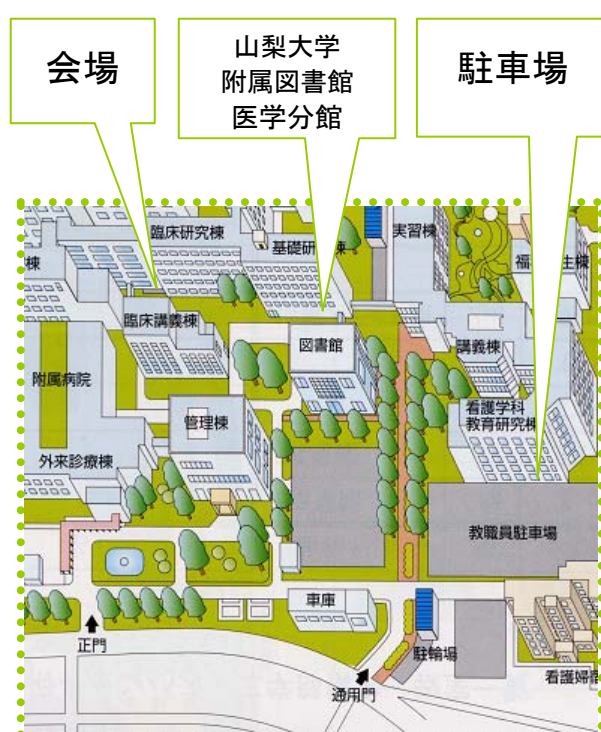
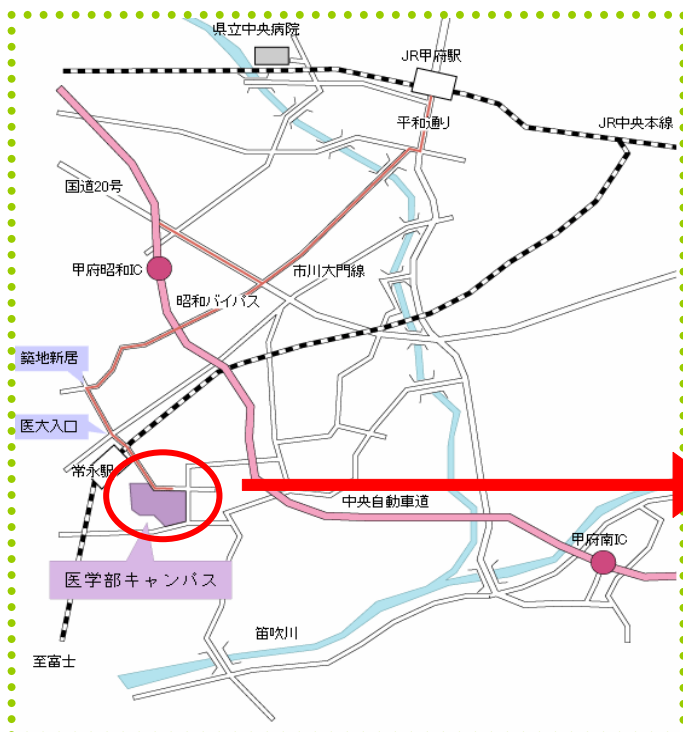
日時 ● 平成19年10月11日（木）18：30～20：00

会場 ● 山梨大学 医学部キャンパス 臨床講義棟小講義室
中央市下河東 1110

問い合わせ先 ● 附属図書館医学分館 医学情報グループ
(TEL 055-273-9357)

※ 駐車場が手狭なため乗り合わせておこしく下さい（駐車場には限りがあります）

入場無料・
事前予約不要



「生と死のコーナー」の紹介

山梨大学附属図書館医学分館では、「生と死」に関する資料を集めた「生と死のコーナー」を設けています。このコーナーは、医療従事者をめざす学生にとって、「生と死」について考えるきっかけになればという目的で始められました。現在では約1,500点の資料（図書、雑誌、ビデオ）を所蔵しています。

学外の方もご利用いただけます。詳細については、山梨大学附属図書館医学分館ホームページ（<http://www.lib.yamanashi.ac.jp/igaku/>）をご覧ください。医学分館（TEL：055-273-9357）までお問い合わせください。